

龍虎堂薬局に  
聞きました

# 漢方 チカラ

Vol. **44**

## 武漢研修レポート

恒例の中国不妊症研修に  
今年も行ってきました。  
その模様をレポートします!

龍虎堂薬局

薬剤師  
夏莉和子  
なつかり かずこ

日本不妊カウンセリング学会認定  
不妊カウンセラー  
夏莉竜子  
なつかり りょうこ

今回の研修先は武漢、人口6000万人の大都市、三国志で有名な歴史ある町です。研修先は不妊症で実績がある湖北中医药大学附属病院の湖北省中医院。姜惠中先生は76才の女性で、西洋医からスタートして中医学も学んだ中西医结合医です。**体質を改善するには漢方薬を、刺激が必要な人にはホルモン剤を併用し、パソコンに向かっ**

て処方を持ち込む姿はともも76才とは思えません。初めは眼鏡越しに「何を聞きたいの?」と厳しい口調でカルテも見せてくれません。時々示されるホルモン値から病名を答えると「どこで勉強したの?」この12年間に研修を受けた中医学大生名を伝えると納得。それからは患者毎にいろいろと説明を頂きました。

**高齢不妊と卵巣機能低下が増加**

中国の「二人っ子政策」が廃止され、2人目の妊娠を希望して来院する女性の多くが40代半ばで卵巣の機能低下が見られます。初日の講義は70才の梅乾菌先生。**高齢者でも必**

ず不妊ではないが、卵がよくない、**内膜の受容性が低い**など問題がある。月経周期が長く月経量が少ないのは腎陽虚、補腎陽薬で卵巣・内膜・子宮をゆっくり養うと、**体調、オリモノ、性欲、内膜の厚さが変化**してくる。逆に月経周期が短いのは陰虚がメインで、常に肝腎を補うこと。水の中に生息する亀は陰を補う力が強く、**亀板や阿膠はとても効果がある**。月経期は活血・養血が大事だと話されました。

**くりかえす流産の原因の二つに…**

二日目の講義は姜先生の弟子の張麗君先生。結婚2年で自然流産、稽留流産を繰



り返す症例でした。周期や舌診、脈には異常はなく、検査の結果染色体異常が見つかりました。**免疫や染色体異常は自覚症状がなく、中医学による弁証ができません**。妊娠における染色体異常の割合は25%。免疫の問題である**抗精子抗体や抗核抗体は性生活の乱れによるもので、子宮内膜が回復する前にSexすると精子が血液に触れるため、白血球が精子を攻撃して抗体が出来ます**。従って、**流産後や月経が終わっていないうちのSexは禁止**! この方も清熱解毒薬を70日間服用した結果、3種類の抗体陽性はすべて陰性になり無事に妊娠したそうです。

### 現地で品質の安全性を確認!



武漢は、済南、重慶と並ぶ中国の三大火炉(暑い所)と呼ばれ、2年前に出来た婦宝当帰膠の工場見学の際は31℃。「婦宝当帰膠」の70%を占める当帰の主成分は揮発性のため、武漢では3,4,5月と9,10,11月しか製造できないとのこと。**釜内の温度はパソコンで厳しく管理**されており、製品に対する信頼を確信しました。(婦宝には阿膠がたっぷり)



また、**補腎の特効薬である亀板**となる亀の養殖池も見学しました。武漢からバスで3時間の所にあり、見学時は35℃でとても蒸し暑く、頭から汗が引き出しました。養殖池は遥か彼方の山裾まで広大な敷地の中に整然と作られており個人経営だとか。人工飼料は全く使わず、養殖池の中に稲を植えそこに育つ小魚やザリガニをエサとして成長し、排泄物は稲の肥料として**自然環境のサイクルの中で育てている**とのこと。健康な亀たちがのんびり日向ぼっこをしているのを見て「**亀鹿仙**」の品質の確かさに一安心。

漢方相談は  
ご予約下さい!!



from. **龍虎堂薬局**

営業時間/9:30~19:00 休/日曜・月曜 P有り  
西彼杵郡長与町嬉里郷1170-5

☎095-883-4300

龍虎堂薬局 検索 facebook更新中!

